

2022年7月4日

味の素(株)、公益社団法人日本ダンススポーツ連盟 ブレイクダンス本部とパートナー契約を締結 パリ2024オリンピックの新競技「ブレイキン(ブレイクダンス)」の 日本代表および強化選手を「食」と「アミノ酸」でサポート

味の素株式会社(社長：藤江 太郎 本社：東京都中央区)は、公益社団法人日本ダンススポーツ連盟(Japan DanceSport Federation：略称 JDSF)ブレイクダンス本部と7月1日にパートナー契約を締結しました。

当社は、創業以来培ってきた「食」と「アミノ酸」の知見に基づき、様々なスポーツを支援する取り組みを行ってきましたが、このたび、パリ2024オリンピックに向けて、新競技となる「ブレイキン(ブレイクダンス)」の選手に対するサポートを開始することとなりました。「ブレイキン」は、米国ニューヨーク市サウスブロンクス地区発祥のダンススポーツで、近年日本人選手が国際大会で活躍している注目競技です。新競技として追加されたパリ2024オリンピックでも日本代表選手の活躍が期待されています。当社は日本代表および強化選手への栄養サポート活動を通じて、競技力向上に貢献していきます。

味の素グループは今後も、“アミノ酸のはたらき”で生活者の健康寿命の延伸に貢献し、食と健康の課題解決企業の実現を目指します。

<公益社団法人日本ダンススポーツ連盟ブレイクダンス本部とのパートナー契約の概要>

1. 契約期間：2022年7月1日～2023年6月30日
2. 契約金額：非公表
3. 契約により当社が取得する権利：
 - ・選手への栄養サポート活動
 - ・選手への当社製品提供
 - ・当社の各種マーケティング活動などにおけるマーク、呼称、選手の集団肖像権の使用等
4. 契約カテゴリー：
調味料、乾燥スープ、「アミノバイタル®」製品
(粉末、タブレット、ゼリー飲料)を含むアミノ酸
含有栄養補助食品、冷凍食品、コーヒー豆



JDSF第三回全日本ブレイキン選手権
(JDSF提供)

<当社の栄養サポート活動について>

2003年よりJOCオフィシャルパートナー、2009年よりJOCゴールドパートナーとしてオリンピック日本代表選手団の強化支援事業「ビクトリープロジェクト®」※に取り組み、栄養サポート活動を行ってきました。2016年には、東京2020オリンピック競技大会オフィシャルパートナー契約を締結、2022年1月から新たにJOCとTEAM JAPANオフィシャルパートナー(調味料、乾燥スープ、栄養補助食品<ゼリー飲料除く>、冷凍食品、コーヒー豆)契約を締結しています。

※トップアスリートが世界で勝ち抜くためのコンディショニングサポート

参考

<公益社団法人日本ダンススポーツ連盟の概要>

1. 名称：公益社団法人日本ダンススポーツ連盟(Japan DanceSport Federation : 略称 JDSF)
2. 設立：1999年
3. 代表理事・会長：布村 幸彦
4. 連盟の目的：ダンススポーツの振興を図り、国民の心身の健全な発達に寄与すること
5. ホームページ：<https://www.jdsf.or.jp/>

<公益社団法人日本ダンススポーツ連盟ブレイクダンス本部の概要>

1. 設立：2019年
2. 本部長：石川 勝之
3. ホームページ：<https://breaking.jdsf.jp/>

味の素グループは、“アミノ酸のはたらき”で食習慣や高齢化に伴う課題を解決し、人々のウェルネスを共創する、食と健康の課題解決企業を目指しています。

私たちは、“Eat Well, Live Well.”をコーポレートメッセージに、アミノ酸が持つ可能性を科学的に追求し、事業を通じて地域や社会とともに新しい価値を創出することで、さらなる成長を実現してまいります。

味の素グループの2021年度の売上高は1兆1,493億円。世界36の国・地域を拠点に置き、商品を販売している国・地域は130以上にのぼります(2022年現在)。詳しくは、www.ajinomoto.co.jpをご覧ください。